

「全国に誇れる御成門中学校を創る」－世界に発信する－



御成門だより

平成30年5月1日 発行

第 2 号

発行責任者

港区立御成門中学校

校長 佐藤 太

教育目標 「豊かな心とたくましい体をもつ生徒」「自ら計画し進んで学習する生徒」「他人の立場を尊重し仲良く協力できる生徒」

〒105-0003 港区西新橋 3-25-30 電話 03-3436-3551 FAX03-3436-3552 E-Mail onarimon-js@minato-kyo.ed.jp

「エデュケア」－自信と意欲をもつこと、仲間を気にかけること－

校長 佐藤 太

新緑が映える爽やかな5月を迎えました。新学期がスタートして1ヶ月が過ぎ、生徒たちの元気なあいさつが行き交い、澁刺（はつらつ）と学校生活を送る様子が伺えます。

4月は、クラスの学級作りだけでなく、新入生歓迎会や専門委員会、部活動など学校生活のさまざまな場面で、上級生が下級生を丁寧にリードしたり、一年生が先輩から学び取ろうとしたりしている姿がありました。

教育は、英語では education(エデュケーション)といい、その語源は、ラテン語の educare 「エデュケア」だと言われています。「エデュケア」の意味を調べてみると「能力を引き出す」「大きくする」とあります。

この言葉は、学校や我々教職員からみれば、生徒の内側にある潜在的な能力や感性を表に現れるように支援し、引き出すよう努めていくことですが、生徒側からとらえてみると「生徒一人一人の誰もが、自分でも気が付かない程、たくさんの可能性の種をもっている存在である」ことを意味しているのです。

若者である皆さんは、無限の可能性をもち、その種を自分自身の内側に秘め、少しずつ伸ばしていく現在進行形の「時」の中を生きています。大切なことは、これから成長していく自分自身の可能性を信じて、チャレンジ精神をもって取り組もうとすることです。同時に、これから伸びていく力や眠っている才能を開花させるためには、生徒の皆さんの「学ぶ (Learning) 姿勢」が必要です。その意欲が無ければ、せっかくの種も花開くかはわかりません。だからこそ、「学ぶ意欲」を大切にしてください。

皆さんが生きていくこれからのグローバル化・情報化の社会では、生きていく力を育むためには、自分に自信をもち、意欲をもって取り組む姿勢がますます大切になる時代となります。しかし、気になることもあります。日本を含めた諸外国7カ国の若者対象（13～29歳）の内閣府の国際比較調査（平成26年実施）では、「わからないことに対し意欲的に取り組む」、「自分自身に満足している」という質問において、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、スウェーデン、韓国では、8割前後の若者が肯定的にとらえた回答が得られました。

一方、日本は、肯定的な回答が5割に満たない結果となり、日本の若者の自己肯定感の低さが指摘されています。本来、若者は、どの国においても無限の可能性に満ちた存在であり、チャレンジ精神にあふれる存在です。ですから、皆さんは、自分自身に自信と意欲をもって御成門中学校で待ち受けている様々な活動に、失敗を恐れることなく大いにチャレンジして、自らの成長につなげてください。そして、「今」を生きる一瞬一瞬に全力を傾け、一人一人が活躍できる充実した日々を送れる御成門中学校を創り上げていくことを期待しています。

educare 「エデュケア」の言葉からもう一つ。エデュケアの単語の中には、「ケア」という言葉が含まれていますが、ケアには、「気にかける」「他者に気持ちを寄せて共感する」という意味があります。ですからエデュケーション(教育)は、他者との関わりを通して自らも成長するということとも言えるでしょう。

そのケアでは、御成門中学校の生徒同士、お互いに関心をもち、「相手の良さを知りたい」という気持ちをもって、自分自身が行動していくことが大切です。新しい出会いに際し、共に学校生活を送る仲間に対して、何を喜びに感じ、何を悲しみに思うかを「分かろうとすること」が、仲間を大切にする関わりの第一歩です。その姿勢をもつことによって、多くの友を得ることができ、先生方とのより良いコミュニケーションを図ることができます。

中学時代の伸びしろは、無限大です。同時に成長段階での葛藤や悩みを生じたりもします。仮に誰かが何らかの困り感や悩みを抱えていたら、友人やクラス・学年の仲間と考え、お互いの成長を支え合える集団づくりができる御成門中生であってほしいと思います。風薫る5月、日々を力一杯に取り組もう。

新学年がスタートしてはや1ヶ月が経ちました

新しいクラス、新しい生活には慣れたでしょうか？GWも始まり、どの学年も新しい生活への緊張もとれ始め、自分らしさが出てきたところでしょうか？

一人ひとりが新年度を迎え、自分の目標を立てたところです。目標達成に向け、どう取り組んでいくかが大切です。

一人ひとりが充実した1年となるように、日々の積み重ねを大切にしていきたいと思います。

5月の生徒の様子

「春の交通安全運動週間」13日(金)

4月13日(金)に生徒会役員が、愛宕警察署の交通課の方々と一緒に、交通安全の活動を行いました。

今年度は、御成門小学校児童会のみなさんも参加し、朝登校してくる御成門中学校の生徒はもちろん、御成門小学校の児童さんたちにも旗を振り、交通安全を呼びかけました。秋の交通安全週間でも交通安全の意識を高めるため、活動していきたいと思います。



「救急救命講習会」19日(木)

19日(木)全学年で「救急救命講習」を行いました。各学年1時間の中で救急救命の大切さを学びました。実際にAEDが届くまでを想定し、胸骨圧迫訓練機器あつぱ君を使用し、救急救命講習を実施しました。



「総合的な学習の時間」説明会 26日(木)

26日(木)「総合的な学習の時間」の説明会が行われました。

説明会では、2・3年生の代表が、昨年度取り組んだ内容(オリンピック・パラリンピック、職場体験など)を代表生徒が具体的に説明し、同時に、総合的な学習の時間の内容や進め方を1年生に伝えていました。先輩から後輩へ、御成門中学校の素晴らしい伝統の一つです。

「セーフティー教室」12日(木)



12日(木)は「被害者にも加害者にもならない! ネット・ケータイの賢い使い方」という題で毎日の生活の中で何気なく使っているインターネット・SNSに潜む危険を中心に、それらの使い方などについてお話を伺いました。本校でも生徒会が考えた御成門中学校SNSルールを策定しております。

この機会に是非ご家庭でのルールを話し合ってください、安全な使い方を確認してください。

「新入生歓迎会(部活動説明会)」14日(金)

14日(金)に「新入生歓迎会」が行われました。

生徒会役員による、生徒会組織や専門委員会の説明、スライドを使っての学校生活の紹介、部活動説明と内容は盛りだくさんでした。特に、部活動紹介では、2・3年生のパフォーマンスに大いに盛り上がりました。1年生にとっては部活動体験入部、そして、「本入部」と、部活動選びに大いに参考となったようです。



離任式 27日(金)

27日(金)離任式が行われました。今までお世話になった先生・主事さん方をお迎えし、今までの感謝とお礼を伝えました。本校をさられた方々から、思い出とこれからの御成門中生に対する期待のお話をいただきました。



緊急メール配信 5月1日(火)

4月9日(月)にご案内した緊急メールに、本日1日(火)に登録いただいた皆様にテストメールを配信させていただきました。ご確認ください。

登録がまだお済みでない保護者の皆様はこれからでも登録ができますので、ぜひご登録ください。

学校ホームページをご覧ください

今年度は御成門中学校の学校ホームページを活用して、生徒の活躍や活動の様子を積極的に発信しています。ぜひ、ホームページを開いてご覧ください。